

Koji Oikawa plays Chopin

日本全国で大きな感動を呼んだ伝説のコンサート。22年の時を経て、この秋復活!

及川浩治「ショパンの旅」1999年 ピアノ・リサイタル オリジナル版

1999年ショパン没後150年に及川浩治が企画した「ショパンの旅」。各地で大評判となり全国で3万5千人以上の動員を記録し、及川浩治を不動の人気ピアニストへと押し上げた伝説の公演となりました。その後も内容を変えながらライフワークのように続けてきた「ショパンの旅」シリーズ。今回は、原点である1999年のオリジナル・プログラムを22年ぶりに再現します!

ショパンの儚くも濃密な生涯を語り、と名曲で迎える、この“旅(コンサート)”。いまやベテランの域に達した及川浩治が自分自身の原点を再び見つめなおす“旅”でもあります。

多くの聴衆に感動を与えた美しくも深遠なショパンの世界。あえて今、原点と向き合う及川浩治の真摯な演奏でご堪能ください。



1999年は私にとって転機となる特別な年になりました。

ショパン没後150年の年で、2月から始まった「ショパンの旅」ツアーは信じられないほど沢山のお客様に聴いていただけました。

「ショパンの旅」というタイトルを考え、自分で台本を書き、音楽と朗読でショパンの人生を辿る「旅」——というコンセプトで作り上げたコンサートです。

これほど時間を費やして企画を考えたのは初めてでした。

今年度のリサイタル・ツアーをオール・ショパンで、というお話をいただき、22年前のプログラムと台本を復刻することにしました。

ショパンの音楽は素敵ですが、多くの曲は精神的な深みや悲しみに満ちています。

このプログラムはショパンの初期から晩年の作品までの有名曲を中心にしていますので、お客様にも聴きやすい選曲だと思います。

ショパンの多彩な音楽からその一面を感じ楽しんでいただけることを願っています。

及川浩治

及川浩治 (ピアノ) Koji Oikawa, piano

1984年ヴィオッティ・ヴァルセイジア国際音楽コンクールで第1位受賞。1990年ショパン国際ピアノ・コンクール最優秀演奏賞 (Honourable mention)、マルサラ国際音楽コンクール第1位受賞。ショパン没後150周年の1999年「ショパンの旅」と題したコンサート・ツアーを行ない全国で3万5千人を動員。2008年~2011年には「10大協奏曲シリーズ」に取り組むなど人気・実力共に日本を代表するピアニストであり、ダイナミックな中に繊細さをも併せ持ち、内面にダイレクトに訴えかける及川の演奏は、幅広い層の共感を得ている。近年は海外オーケストラとの共演も多数。現在、宮城学院女子大学音楽科特任教授。CDはショパン、ベートーヴェン、リスト、ラフマニノフなどの作品集をリリースし、いずれも高い評価を受けており、『ベートーヴェン: 悲愴、熱情、ワルトシュタイン』と『ショパン: バラード』は「レコード芸術」誌特選盤に選出された。

■ オフィシャルサイト <https://koji-oikawa.com>